



ノロウイルスの消毒法



ノロウイルスに効果のある消毒方法

- 次亜塩素酸ナトリウム

濃度 200ppm

接触時間 10分間

- 熱水(加熱)

温度 85°C 接触時間 1分間

または温度 80°C 接触時間 10分間



2種類の濃度の溶液について

次亜塩素酸ナトリウムは、有機物に接すると急激に反応して濃度が下がるので、汚物、吐物など、あるいはこれらに汚染されたものなど、汚れの著しいものの消毒には1,000ppmの消毒剤を使用する。濃度が200ppm以下にならないようにする。

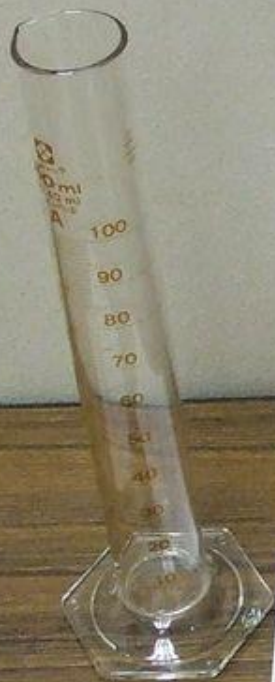


衣類・リネン等の消毒

- 発症患者

汚れた衣類、リネン類は、消毒してから別洗いする。

塩素剤による消毒、あるいは熱水による熱消毒を行う。



次亜塩素酸ナトリウム
濃度 200mg/l

調整日： 年 月 日

次亜塩素酸ナトリウム
濃度 1000mg/l

調整日： 年 月 日

次亜塩素酸ナトリウム
濃度 1000mg/l

調整日： 年 月 日





4 987038 730

ください。

- (3) 鉄、ブリキ、銅などの大部分の金属
- (4) 衣類などに本剤をつけますと、強い
- (5) 化学繊維、皮革、毛、絹製品への
- (6) 綿を原液や濃厚液に浸し、密閉保
場合があります。

成分: 次亜塩素酸ナトリウム 6%

製造番号 3642
使用期限 07.05

RIDELOV



消毒剤の調整 1

- 次亜塩素酸ナトリウム製剤（濃度5%）

50,000ppm溶液を1,000ppmに調整する。

50,000→1,000（=50倍希釈する）

2ℓペットボトルに作るには、

$$2,000(\text{ml}) \div 50 = 40(\text{ml}) \quad x=40(\text{ml})$$

5%次亜塩素酸ナトリウム40mlをペットボトルに取り、
水を加えて2ℓにする（ペットボトルの蓋は約5ml）。

1, 000ppm

次亜塩素酸ナトリウム溶液

の調製



半分程度まで水を入れる



塩素系漂白剤を
ペットボトルの蓋8杯加える





070622/S

蓋をしてよく混ぜる



さらに水を入れて
2リットルにする





蓋をしてよく混ぜる



ラベルを貼る





消毒剤の調整2

50,000ppm溶液を200ppmに調整する。

50,000→200 (=250倍希釈する)

2ℓペットボトルに作るには、

$$2,000(\text{ml}) \div 250 = 8(\text{ml}) \quad x = 8(\text{ml})$$

5%次亜塩素酸ナトリウム 10mlをペットボトルに取り、
水を加えて 2ℓにする(250ppmになります)。

200ppm

次亜塩素酸ナトリウム溶液 の調製



半分程度まで水を入れる



塩素系漂白剤を
ペットボトルの蓋2杯加える





070622/S

蓋をしてよく混ぜる



さらに水を入れて
2リットルにする





蓋をしてよく混ぜる



ラベルを貼る



水酸化ナトリウム
200 ppm
H18.12.21調製
手洗いの要あり!!



消毒剤使用上の注意点

ノロウイルスの消毒に使用する塩素剤は非常に濃度が高いため、取り扱いには注意を要する。

- 熱湯で使わない
- 他のものと混ぜると塩素ガスを発生する。
- 皮膚・粘膜に害がある。
- 金属に対して腐食を起こす。